

## 3

# 民保の特定の保障機能を持つ 生命保険や特約の加入状況

民保の特定の保障機能を持つ生命保険や特約とは

### (1) 医療保険・医療特約

病気やケガで入院したり所定の手術を受けたときに給付金が受け取れる生命保険または特約であり、損害保険は含まれない。

### (2) ガン保険・ガン特約

ガンで入院したときに入院給付金が受け取れる生命保険または特約であり、生活習慣病（成人病）特約、損害保険は含まれない。

### (3) 特定疾病保障保険・特定疾病保障特約

ガン、急性心筋梗塞、脳卒中の3大疾病により所定の状態になったとき、生前に死亡保険金と同額の特定疾病保険金が受け取れる生命保険または特約であり、損害保険は含まれない。

### (4) 特定損傷特約

不慮の事故により、骨折、関節脱臼、腱の断裂の治療をしたとき、給付金が受け取れる特約が付加された生命保険であり、損害保険は含まれない。

### (5) 疾病障害特約・重度慢性疾患保障特約

以下のような身体に所定の症状あるいは状態が生じた場合などに、一時金で給付を受けられる特約が付加された生命保険であり、損害保険は含まれない。

- ・心臓ペースメーカー、人工透析、人工肛門などの所定の治療を受けた場合
- ・高血圧症、糖尿病、慢性腎不全、肝硬変などの特定の慢性病により所定の症状と診断された場合
- ・視力、聴力、言語・そしゃくなど所定の機能障害が生じた場合

### (6) 介護保険・介護特約

寝たきりや認知症によって介護が必要な状態となり、その状態が一定期間継続したときに、一時金や年金などが受け取れる生命保険または特約であり、損害保険は含まれない。

### (7) 通院特約

疾病・災害入院給付金の支払事由に該当する入院をし、退院後所定の期間内にその治療を目的として通院したときに、通院日数分の給付金が受け取れる特約が付加された生命保険であり、損害保険は含まれない。

### (8) 生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約

病気・介護・障害など、所定の就業不能状態となったときに一時金や年金が受け取れる生命保険または特約であり、損害保険は含まれない。

### (1) 医療保険・医療特約の加入率

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における医療保険・医療特約の世帯加入率は88.5%（前回91.7%）となっている。

世帯員別にみると、世帯主は82.5%（前回85.1%）、配偶者は68.2%（前回69.6%）となっている。

前回と比較すると、世帯全体で3.2ポイント、世帯主で2.6ポイント、それぞれ減少している。（図表 I - 75）

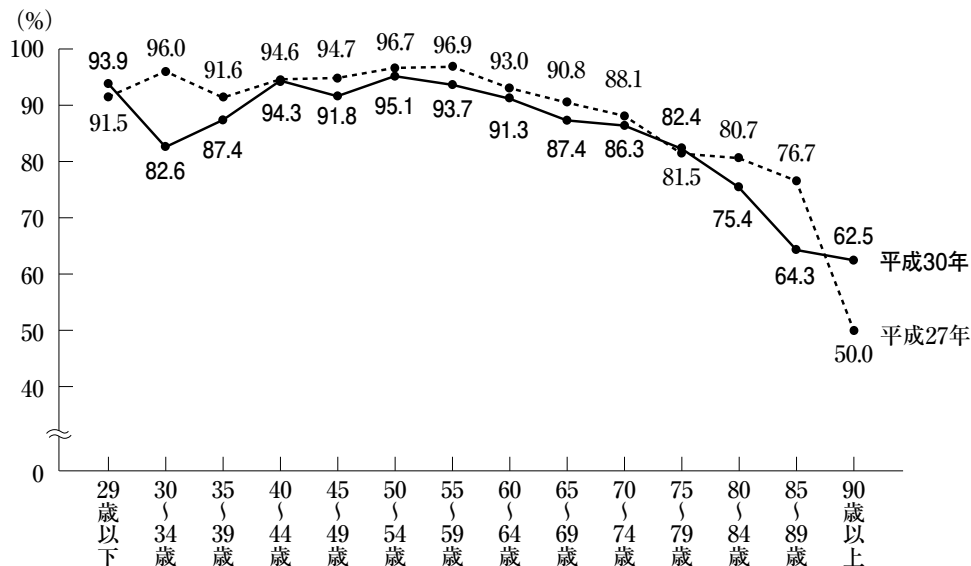
〈図表 I - 75〉 医療保険・医療特約の加入率（民保加入世帯ベース）

	世帯	世帯主	配偶者
平成30年	88.5	82.5	68.2
平成27年	91.7	85.1	69.6
平成24年	92.4	85.2	70.8
平成21年	92.8	86.6	69.0

\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象  
 \* 病気やケガで入院したり所定の手術を受けたときに給付金が受け取れる生命保険または特約であり、損害保険は含まれない

医療保険・医療特約の世帯加入率を世帯主年齢別にみると、「29歳以下」および「40～44歳」から「60～64歳」の層で9割を超えている。（図表 I - 76）

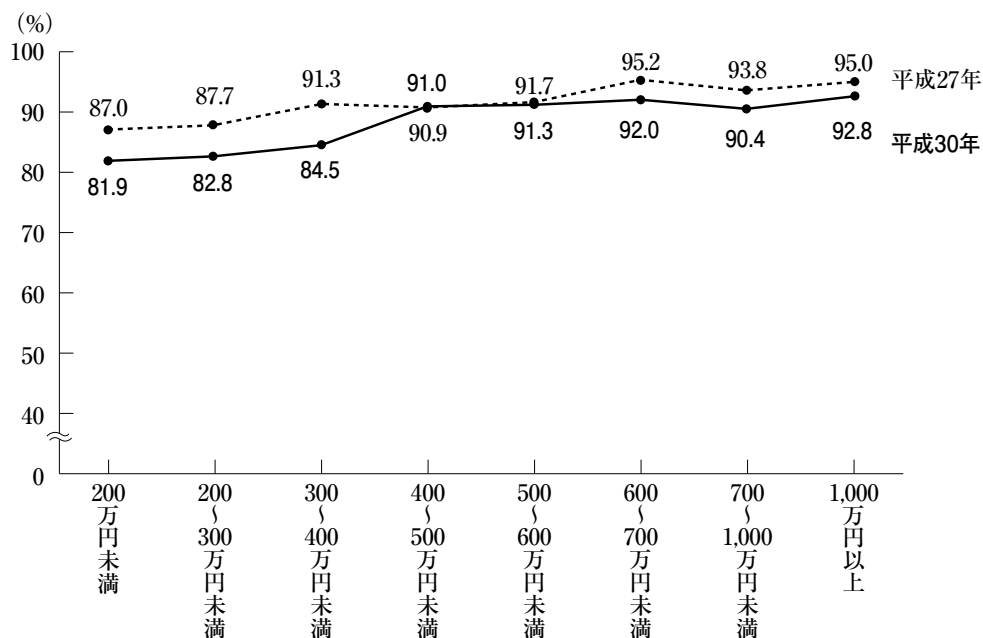
〈図表 I - 76〉 医療保険・医療特約の世帯加入率（世帯主年齢別）  
 （民保加入世帯ベース）



\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象  
 \* 90歳以上はサンプルが30未満

医療保険・医療特約の世帯加入率を世帯年収別にみると、概ね高年収層ほど高く、「1,000万円以上」の層では92.8%となっている。(図表 I - 77)

〈図表 I - 77〉 医療保険・医療特約の世帯加入率（世帯年収別）  
（民保加入世帯ベース）



\*民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

## （2）ガン保険・ガン特約の加入率、入院給付金日額

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）におけるガン保険・ガン特約の世帯加入率は62.8%（前回60.7%）となっている。

世帯員別にみると、世帯主は55.3%（前回53.4%）、配偶者は43.5%（前回40.2%）となっている。前回と比較すると、配偶者で3.3ポイント増加している。(図表 I - 78)

〈図表 I - 78〉 ガン保険・ガン特約の加入率（民保加入世帯ベース）

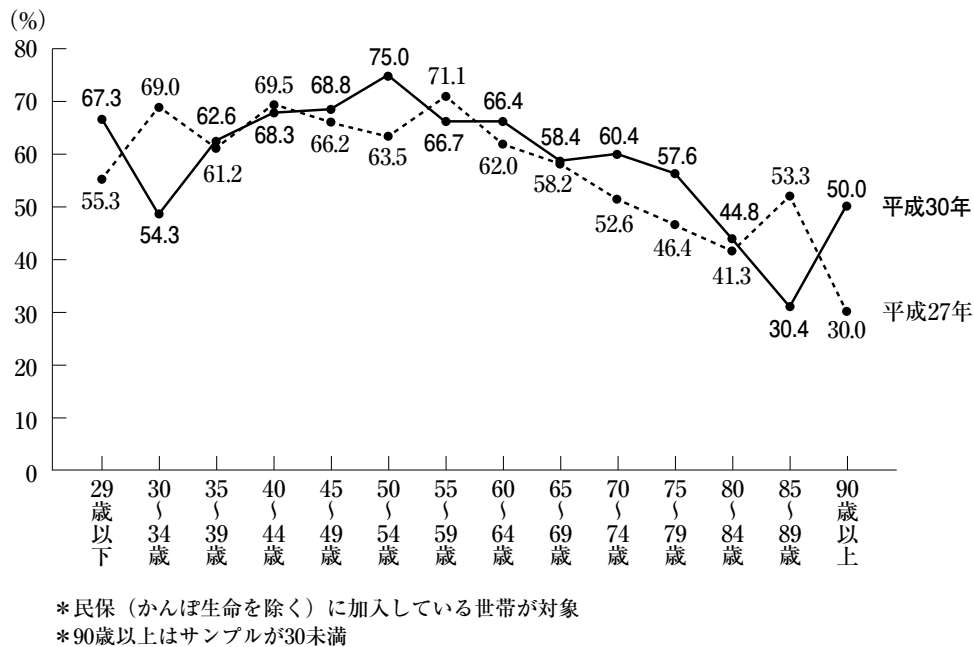
	加入率 (%)		
	世帯	世帯主	配偶者
平成30年	62.8	55.3	43.5
平成27年	60.7	53.4	40.2
平成24年	62.3	54.5	41.5
平成21年	59.5	53.3	36.7
平成18年	56.4	50.4	32.3

\*民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

\*ガンで入院したときに入院給付金が受け取れる生命保険または特約であり、生活習慣病（成人病）特約、損害保険は含まれない

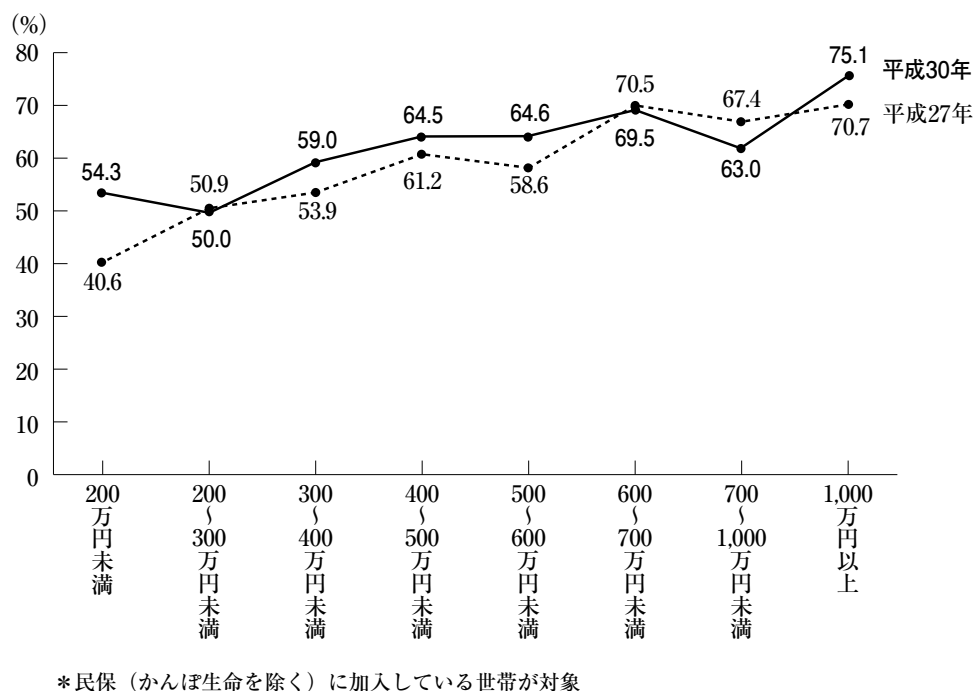
ガン保険・ガン特約の世帯加入率を世帯主年齢別にみると、「50～54歳」で最も高く、75.0%となっている。(図表I-79)

〈図表I-79〉 ガン保険・ガン特約の世帯加入率（世帯主年齢別）  
（民保加入世帯ベース）



ガン保険・ガン特約の世帯加入率を世帯年収別にみると、概ね世帯年収が高くなるほど加入率が高く、「1,000万円以上」の層では75.1%となっている。(図表I-80)

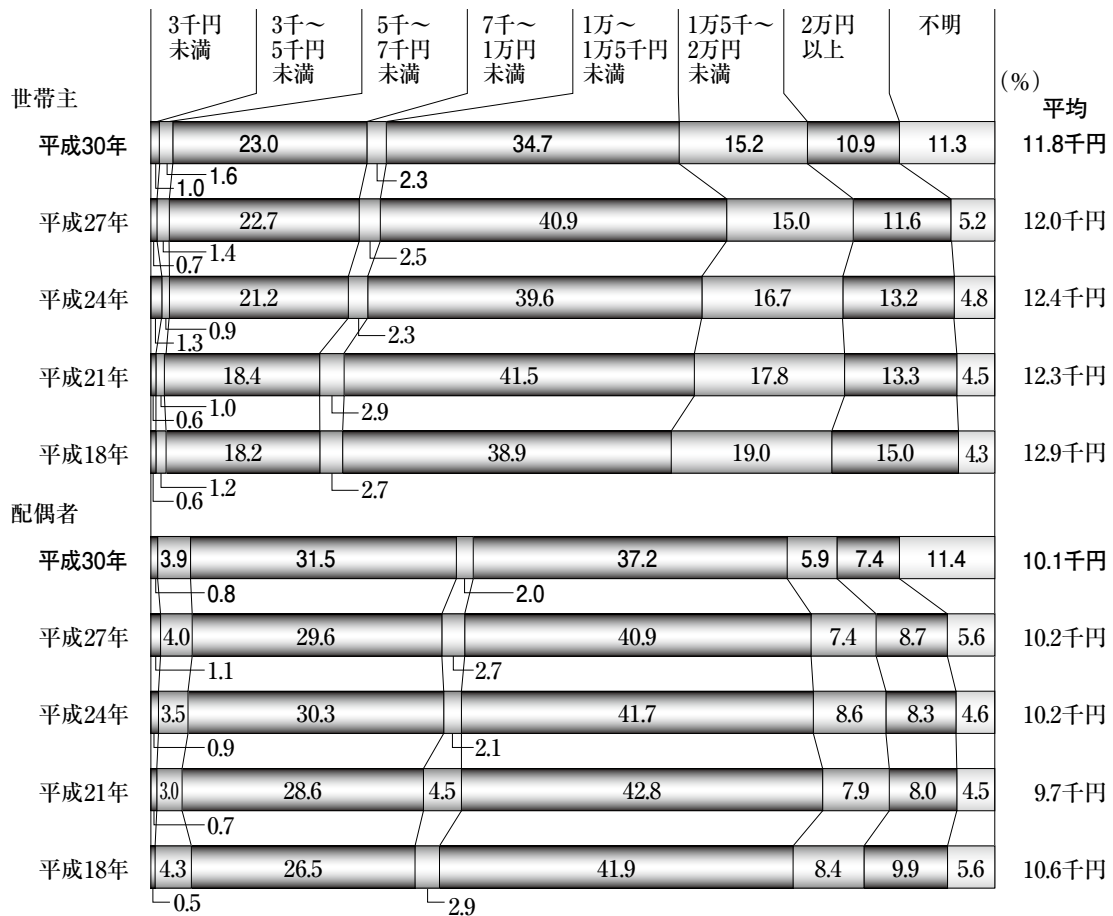
〈図表I-80〉 ガン保険・ガン特約の世帯加入率（世帯年収別）  
（民保加入世帯ベース）



世帯主のガン保険・ガン特約の入院給付金日額の平均額は11.8千円（前回12.0千円）、配偶者は10.1千円（前回10.2千円）となっている。分布をみると、「1万～1万5千円未満」の割合が世帯主、配偶者ともに最も多く、世帯主で34.7%（前回40.9%）、配偶者で37.2%（前回40.9%）となっている。

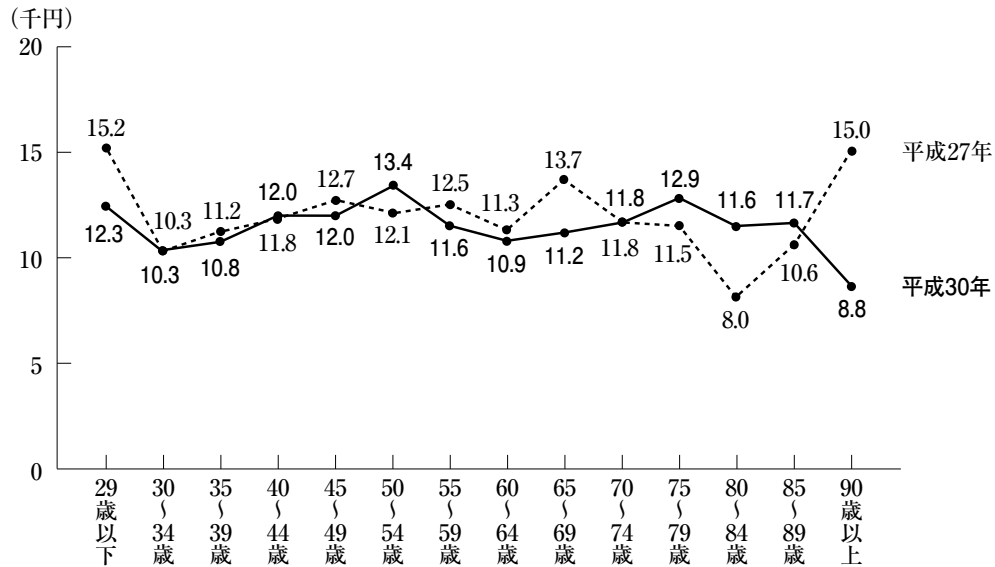
前回と比較すると、世帯主で「1万～1万5千円未満」が6.2ポイント減少している。（図表 I - 81）

〈図表 I - 81〉 ガン保険・ガン特約の入院給付金日額



世帯主のガン保険・ガン特約の入院給付金日額を世帯主年齢別にみると、「50～54歳」で最も高く、13.4千円となっている。（図表 I - 82）

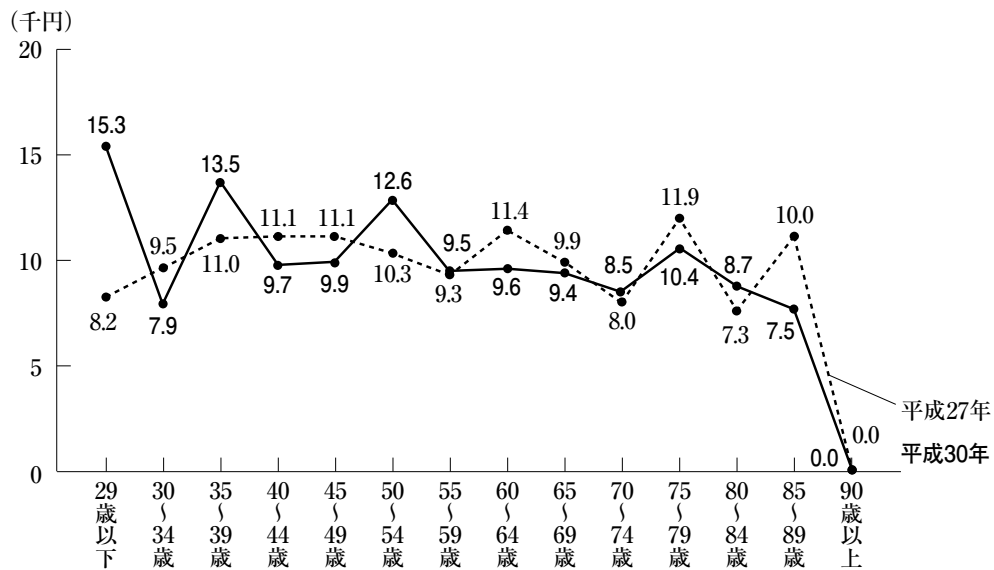
〈図表 I - 82〉 世帯主のガン保険・ガン特約の入院給付金日額（世帯主年齢別）



\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象  
\* 「85～89歳」、「90歳以上」はサンプルが30未満

配偶者のガン保険・ガン特約の入院給付金日額を配偶者年齢別にみると、「35～39歳」では13.5千円と高くなっている。（図表 I - 83）

〈図表 I - 83〉 配偶者のガン保険・ガン特約の入院給付金日額（配偶者年齢別）



\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象  
\* 「29歳以下」、「80～84歳」から「90歳以上」はサンプルが30未満

### (3) 特定疾病保障保険・特定疾病保障特約の加入率

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における特定疾病保障保険・特定疾病保障特約の世帯加入率は39.6%（前回44.0%）となっている。

世帯員別にみると、世帯主は34.2%（前回38.7%）、配偶者は23.8%（前回25.7%）となっている。

前回と比較すると、世帯全体で4.4ポイント、世帯主で4.5ポイントそれぞれ減少している。（図表 I - 84）

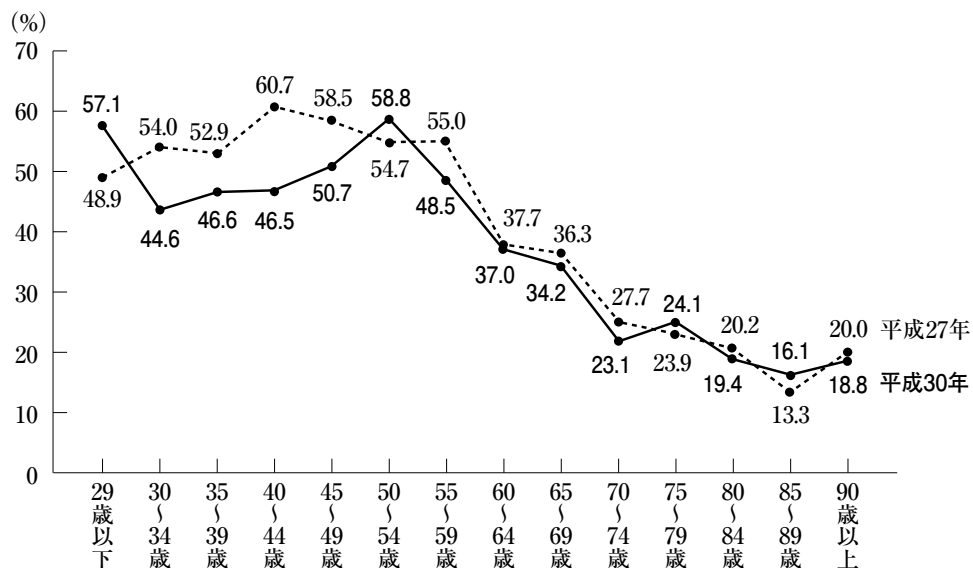
〈図表 I - 84〉 特定疾病保障保険・特定疾病保障特約の加入率（民保加入世帯ベース）  
（%）

	世帯	世帯主	配偶者
平成30年	39.6	34.2	23.8
平成27年	44.0	38.7	25.7
平成24年	43.4	37.6	25.4
平成21年	41.0	35.7	21.5
平成18年	44.4	39.1	21.5

\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象  
\* ガン、急性心筋梗塞、脳卒中の3大疾病により所定の状態になったとき、生前に死亡保険金と同額の特定疾病保険金が受け取れる生命保険または特約であり、損害保険は含まれない

特定疾病保障保険・特定疾病保障特約の世帯加入率を世帯主年齢別にみると、「29歳以下」、「45～49歳」、「50～54歳」の層で高く5割を超えており、「50～54歳」で58.8%と最も高くなっている。（図表 I - 85）

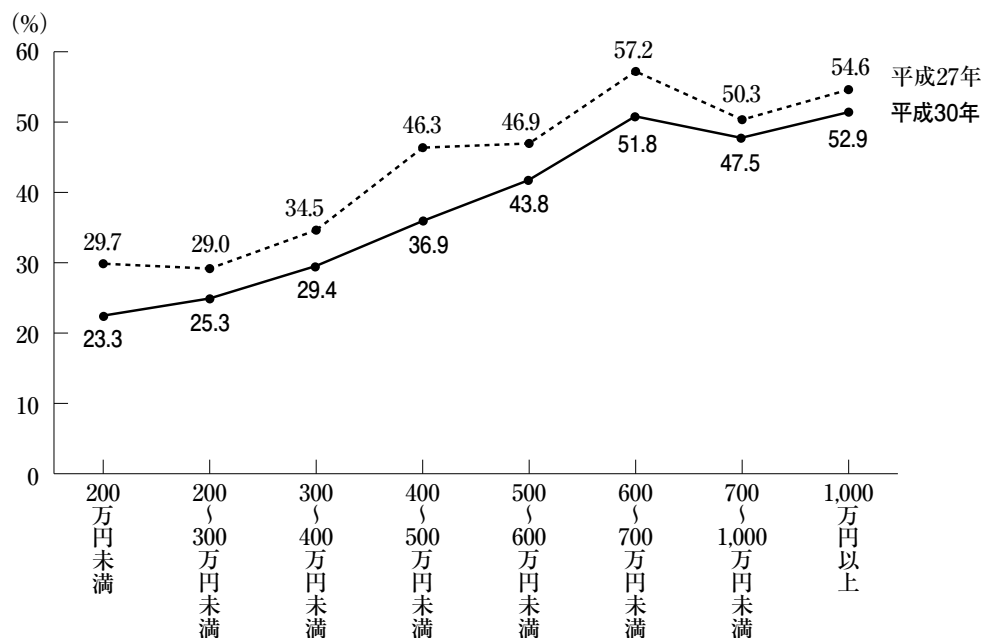
〈図表 I - 85〉 特定疾病保障保険・特定疾病保障特約の世帯加入率（世帯主年齢別）  
（民保加入世帯ベース）



\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象  
\* 90歳以上はサンプルが30未満

特定疾病保障保険・特定疾病保障特約の世帯加入率を世帯年収別にみると、概ね世帯年収が高くなるほど加入率が高く、「1,000万円以上」では52.9%となっている。(図表 I - 86)

〈図表 I - 86〉 特定疾病保障保険・特定疾病保障特約の世帯加入率 (世帯年収別)  
(民保加入世帯ベース)



\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

#### (4) 特定損傷特約の加入率

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における特定損傷特約の世帯加入率は22.8%（前回28.0%）となっている。

世帯員別にみると、世帯主は19.1%（前回22.8%）、配偶者は13.5%（前回16.0%）となっている。前回と比較すると、世帯全体で5.2ポイント、世帯主で3.7ポイント、配偶者で2.5ポイント、それぞれ減少している。(図表 I - 87)

〈図表 I - 87〉 特定損傷特約の加入率 (民保加入世帯ベース)

	加入率 (%)		
	世帯	世帯主	配偶者
平成30年	22.8	19.1	13.5
平成27年	28.0	22.8	16.0
平成24年	29.3	24.5	17.3
平成21年	29.4	24.7	16.0
平成18年	31.9	26.6	16.1

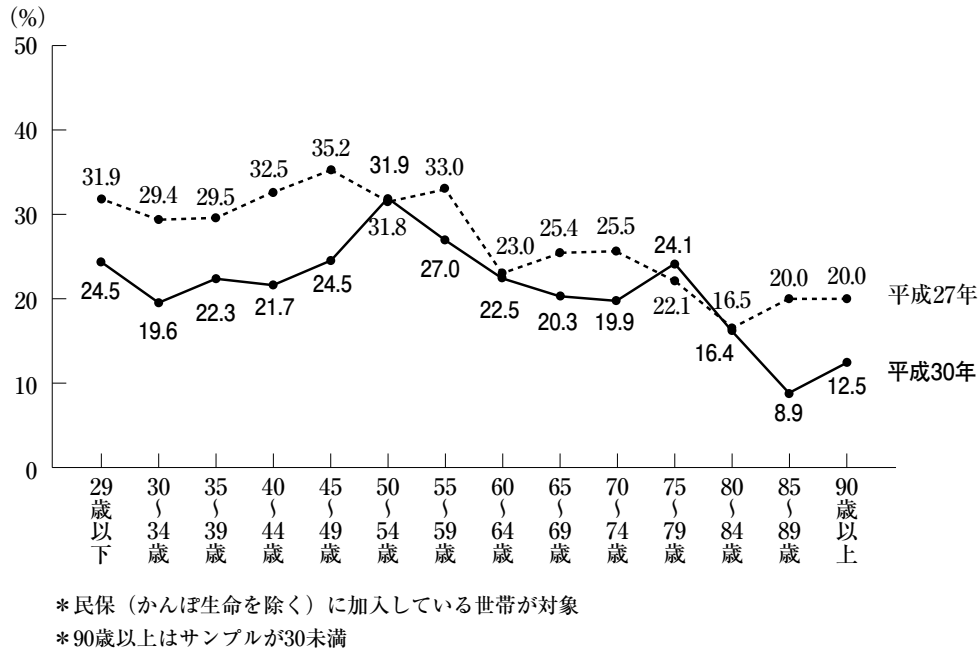
\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

\* 不慮の事故により、骨折、関節脱臼、腱の断裂の治療をしたとき、給付金が受け取れる特約が付加された生命保険であり、損害保険は含まれない



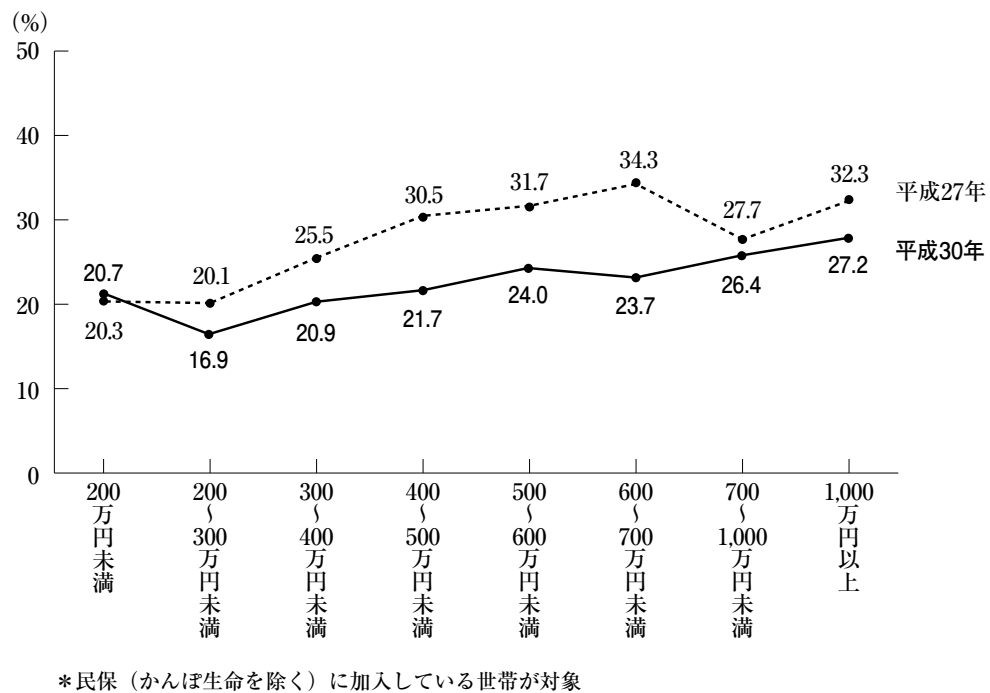
特定損傷特約の世帯加入率を世帯主年齢別にみると、「50～54歳」で31.9%、「55～59歳」で27.0%と高くなっている。(図表 I - 88)

〈図表 I - 88〉 特定損傷特約の世帯加入率（世帯主年齢別）（民保加入世帯ベース）



特定損傷特約の世帯加入率を世帯年収別にみると、概ね世帯年収が高くなるほど加入率が高く、「1,000万円以上」では27.2%と最も高くなっている。(図表 I - 89)

〈図表 I - 89〉 特定損傷特約の世帯加入率（世帯年収別）（民保加入世帯ベース）



### (5) 疾病障害特約・重度慢性疾患保障特約の加入率

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における疾病障害特約・重度慢性疾患保障特約の世帯加入率は12.4%（前回16.4%）となっている。

世帯員別にみると、世帯主は10.5%（前回13.7%）、配偶者は7.2%（前回8.8%）となっている。

前回と比較すると、世帯全体で4.0ポイント、世帯主で3.2ポイント、配偶者で1.6ポイント、それぞれ減少している。（図表 I - 90）

〈図表 I - 90〉 疾病障害特約・重度慢性疾患保障特約の加入率（民保加入世帯ベース）  
（%）

	世帯	世帯主	配偶者
平成30年	12.4	10.5	7.2
平成27年	16.4	13.7	8.8
平成24年	17.9	15.4	9.9
平成21年	16.2	14.1	8.2
平成18年	16.1	14.0	7.3

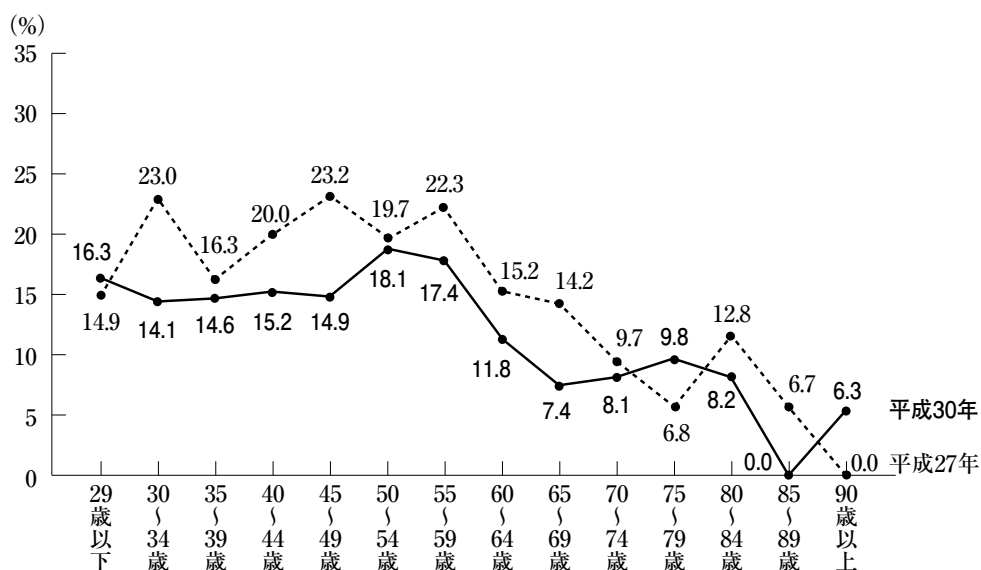
\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

\* 以下のような身体に所定の症状あるいは状態が生じた場合などに、一時金で給付を受けられる特約が付加された生命保険であり、損害保険は含まれない

- ・ 心臓ペースメーカー、人工透析、人工肛門などの所定の治療を受けた場合
- ・ 高血圧症、糖尿病、慢性腎不全、肝硬変などの特定の慢性病により所定の症状と診断された場合
- ・ 視力、聴力、言語、そしゃくなどの所定の機能障害が生じた場合

疾病障害特約・重度慢性疾患保障特約の世帯加入率を世帯主年齢別にみると、「50～54歳」、「55～59歳」で高くなっている。（図表 I - 91）

〈図表 I - 91〉 疾病障害特約・重度慢性疾患保障特約の世帯加入率（世帯主年齢別）  
（民保加入世帯ベース）

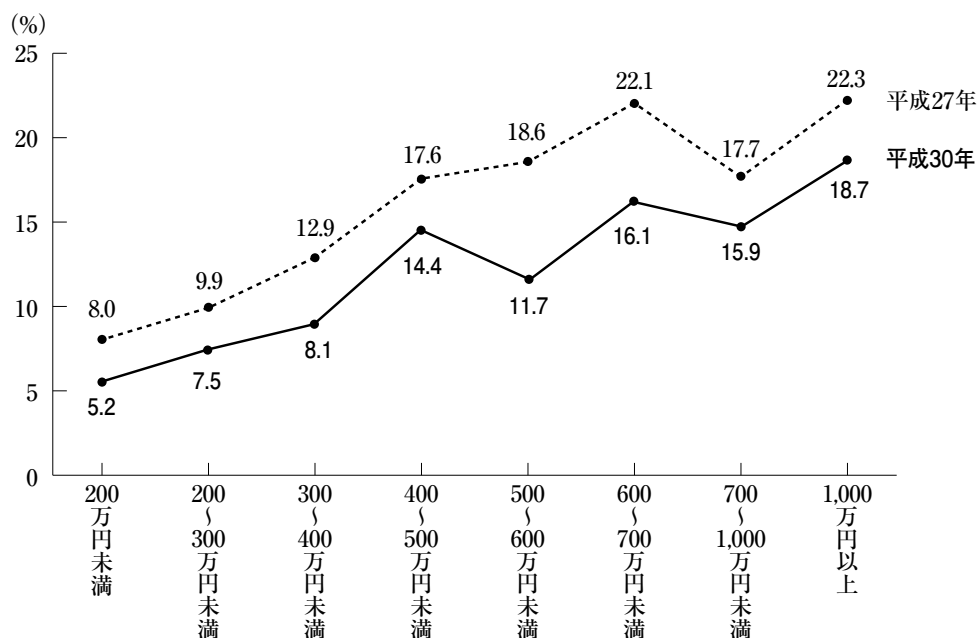


\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

\* 90歳以上はサンプルが30未満

疾病障害特約・重度慢性疾患保障特約の世帯加入率を世帯年収別にみると、概ね世帯年収が高くなるほど加入率が高く、「1,000万円以上」では18.7%となっている。(図表 I - 92)

〈図表 I - 92〉 疾病障害特約・重度慢性疾患保障特約の世帯加入率（世帯年収別）  
（民保加入世帯ベース）



\*民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

### （6）介護保険・介護特約の加入率、介護給付金月額

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における介護保険・介護特約の世帯加入率は14.1%（前回15.3%）となっている。

世帯員別にみると、世帯主は10.5%（前回11.8%）、配偶者は7.8%（前回7.9%）となっている。  
（図表 I - 93）

〈図表 I - 93〉 介護保険・介護特約の加入率（民保加入世帯ベース）

(%)

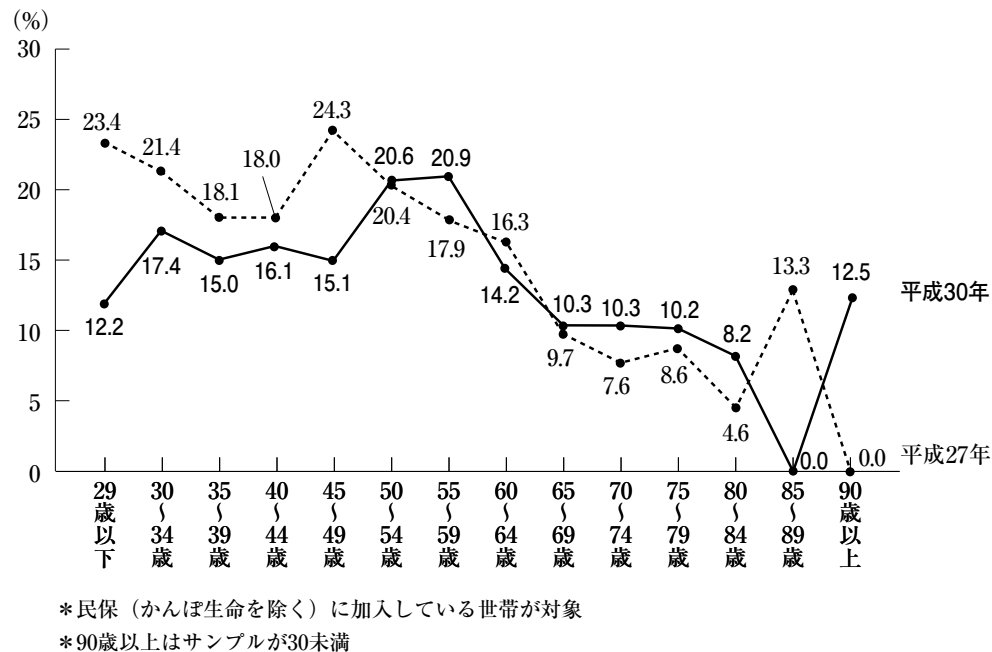
	世帯	世帯主	配偶者
平成30年	14.1	10.5	7.8
平成27年	15.3	11.8	7.9
平成24年	14.2	10.8	7.6
平成21年	13.7	11.1	6.2
平成18年	16.1	12.9	7.3

\*民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

\*寝たきりや認知症によって介護が必要な状態になり、その状態が一定期間継続したときに、一時金や年金などが受け取れる生命保険または特約であり、損害保険は含まれない

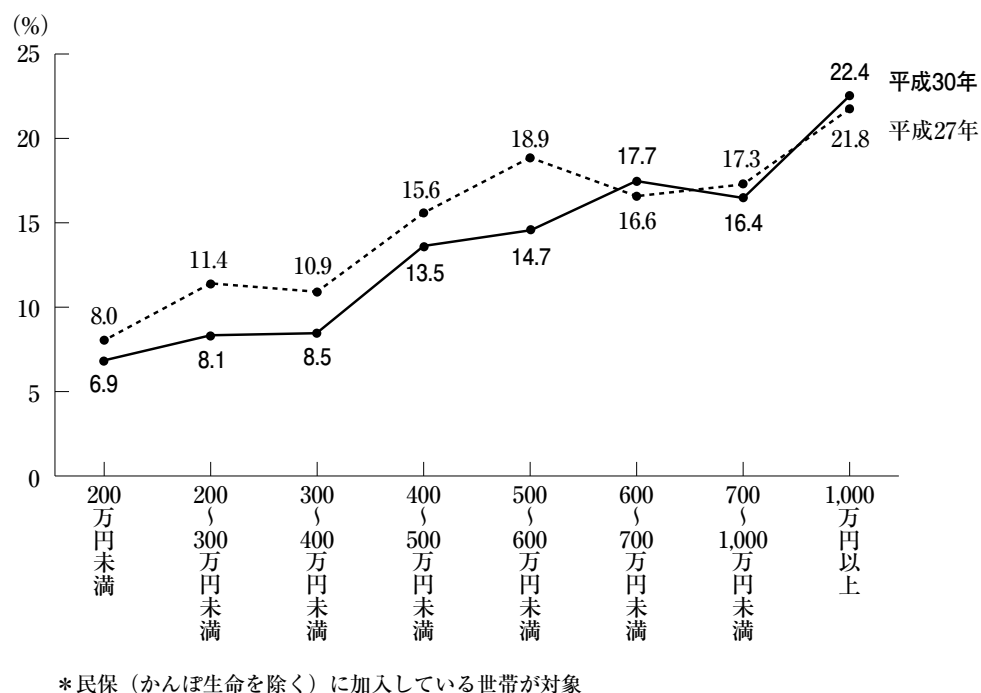
介護保険・介護特約の世帯加入率を世帯主年齢別にみると、「50～54歳」、「55～59歳」では2割を超えて高くなっている。(図表I-94)

〈図表I-94〉 介護保険・介護特約の世帯加入率（世帯主年齢別）  
（民保加入世帯ベース）



介護保険・介護特約の世帯加入率を世帯年収別にみると、「1,000万円以上」で22.4%と最も高くなっている。(図表I-95)

〈図表I-95〉 介護保険・介護特約の世帯加入率（世帯年収別）  
（民保加入世帯ベース）



介護保険・介護特約の介護給付金月額平均額は世帯主が8.6万円（前回8.5万円）、配偶者が6.1万円（前回6.3万円）となっている。分布をみると、「1～5万円未満」の割合が世帯主、配偶者ともに最も多く、世帯主で13.7%（前回14.1%）、配偶者で16.6%（前回13.9%）となっている。前回と比較すると、配偶者で「5～10万円未満」が6.8ポイント減少している。（図表I－96）

〈図表 I－96〉 介護給付金月額

	1万円未満	1～5万円未満	5～10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20～25万円未満	25万円以上	不明	(%)	平均
世帯主										
平成30年	9.8	13.7	10.8	12.4	4.1	3.5	4.8	41.0		8.6万円
平成27年	12.5	14.1	12.5	15.1	5.9	6.3	3.0	30.6		8.5万円
平成24年	12.0	20.6	9.0	12.3	8.0	3.7	9.3	25.2		9.8万円
平成21年	11.7	20.4	8.7	15.9	8.1	3.2	6.5	25.6		9.0万円
配偶者										
平成30年	12.3	16.6	10.6	11.5	3.8	1.3	1.7	42.1		6.1万円
平成27年	18.4	13.9	17.4	10.0	2.5	3.5	0.5	33.8		6.3万円
平成24年	15.0	19.7	12.7	13.1	4.7	4.2	3.8	26.8		7.5万円
平成21年	15.1	20.3	11.0	17.4	3.5	4.7	1.2	26.7		7.2万円

## (7) 通院特約の加入率

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における通院特約の世帯加入率は35.0%（前回40.6%）と前回に比べ5.6ポイント減少している。

世帯員別にみると、世帯主は29.6%（前回35.1%）であり、配偶者は23.1%（前回26.3%）と、前回に比べ5.5ポイント、3.2ポイントそれぞれ減少している。（図表 I - 97）

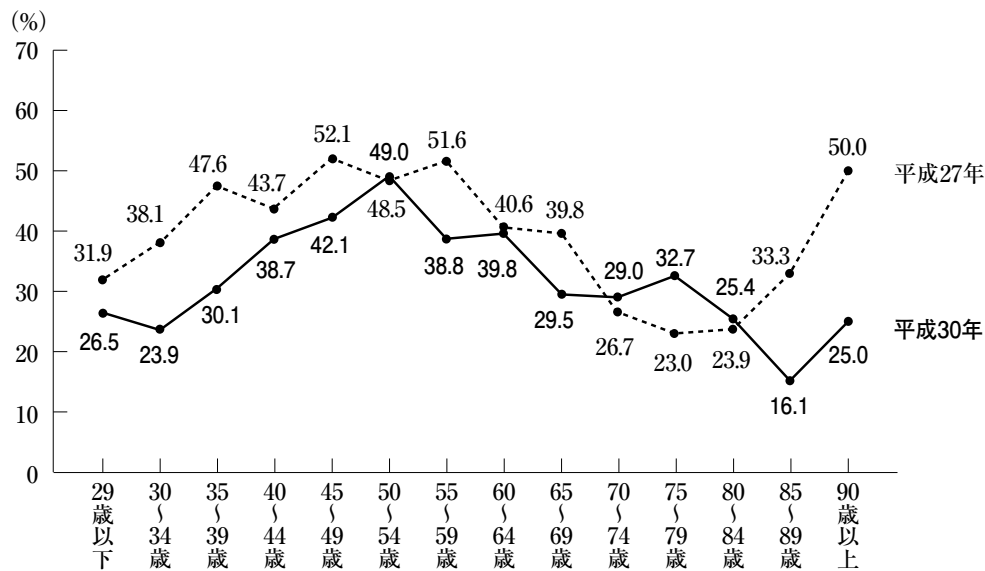
〈図表 I - 97〉 通院特約の加入率（民保加入世帯ベース）  
（%）

	世帯	世帯主	配偶者
平成30年	35.0	29.6	23.1
平成27年	40.6	35.1	26.3
平成24年	43.8	36.9	29.2
平成21年	42.2	36.2	26.5
平成18年	46.8	40.3	26.3

\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象  
 \* 疾病・災害入院給付金の支払事由に該当する入院をし、退院後所定の期間内にその治療を目的として通院したときに、通院日数分の給付金が受け取れる特約が付加された生命保険であり、損害保険は含まれない

通院特約の世帯加入率を世帯主年齢別にみると、「45～49歳」、「50～54歳」では4割を超えて高くなっている。（図表 I - 98）

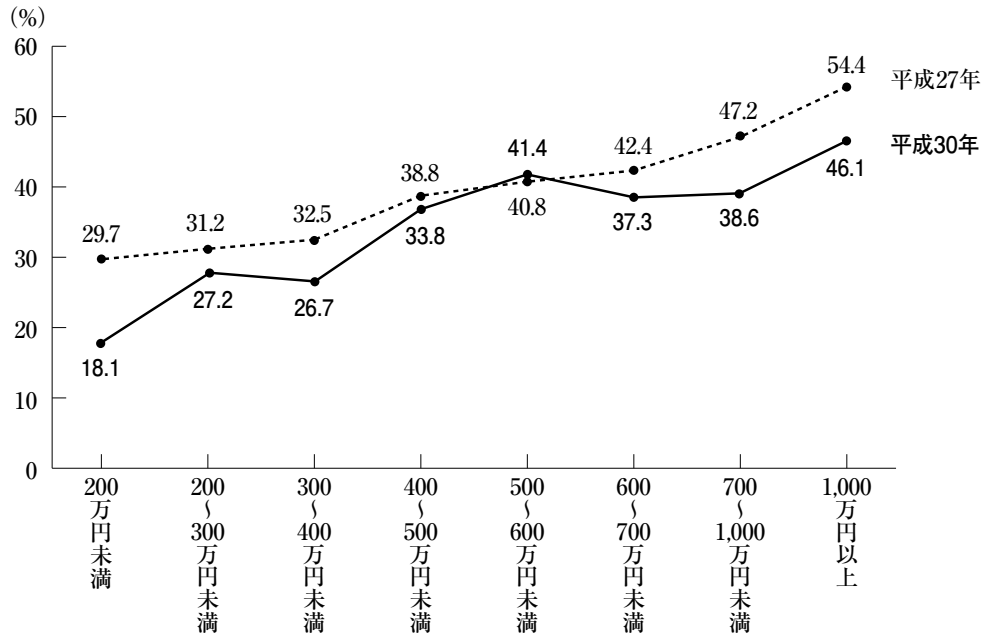
〈図表 I - 98〉 通院特約の世帯加入率（世帯主年齢別）（民保加入世帯ベース）



\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象  
 \* 90歳以上はサンプルが30未満

通院特約の世帯加入率を世帯年収別にみると、「500～600万円未満」、「1,000万円以上」で4割を超えており、「1,000万円以上」では46.1%と最も高くなっている。(図表 I - 99)

〈図表 I - 99〉 通院特約の世帯加入率（世帯年収別）（民保加入世帯ベース）



\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

### （8）生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約の加入率

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約の世帯加入率は12.0%となっている。

世帯員別にみると、世帯主は10.1%、配偶者は4.5%となっている。(図表 I - 100)

〈図表 I - 100〉 生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約の加入率（民保加入世帯ベース）

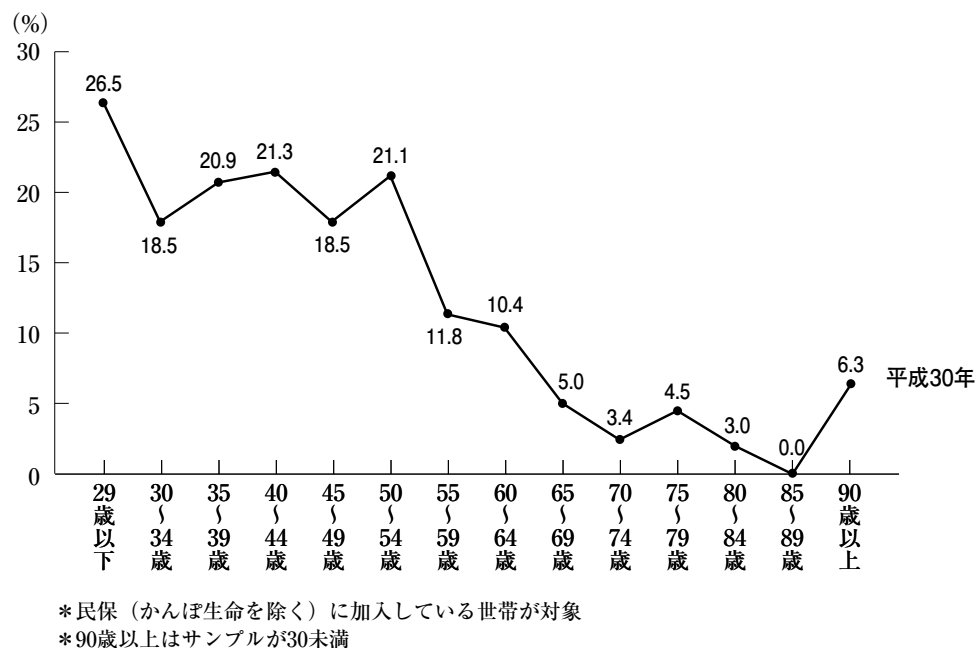
	世帯		
	世帯	世帯主	配偶者
平成30年	12.0	10.1	4.5

\* 民保（かんぽ生命を除く）に加入している世帯が対象

\* 病気・介護・障害など、所定の就業不能状態となったときに一時金や年金が受け取れる生命保険または特約であり、損害保険は含まれない

生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約の世帯加入率を世帯主年齢別にみると、「29歳以下」で26.5%と最も高くなっている。(図表 I - 101)

〈図表 I - 101〉 生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約の世帯加入率（世帯主年齢別）（民保加入世帯ベース）



生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約の世帯加入率を世帯年収別にみると、概ね高年収層ほど高くなっており、「1,000万円以上」で19.5%と最も高くなっている。(図表 I - 102)

〈図表 I - 102〉 生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約の世帯加入率（世帯年収別）（民保加入世帯ベース）

